

大蔵村役場新庁舎整備  
基本設計・実施設計業務公募型プロポーザル  
審査結果報告書

令和6年3月

大蔵村役場新庁舎整備  
基本設計・実施設計業務公募型プロポーザル審査委員会

### 1 特定の結果

最優秀者 : 株式会社 本間利雄設計事務所

優秀者 : 株式会社 平吹設計事務所

### 2 審査委員会の構成

役職	氏名	備考
委員長	越後 享	大蔵村副村長
副委員長	土屋 徹	役場庁舎建設推進委員会委員長
委員	有馬 眞裕	大蔵村教育長
委員	田部井 英俊	大蔵村総務課長
委員	羽賀 明美	大蔵村教育課長
委員	八 鍬 賢一	役場庁舎建設推進委員会副委員長
委員	加藤 忠己	大蔵村議会新庁舎建設特別委員会委員長

### 3 選定の経過

令和6年1月22日(月) プロポーザル公告  
1月30日(火) 質疑締切  
2月 2日(金) 質疑回答  
2月 9日(金) 意思表明書提出期限  
2月15日(木) 書類審査結果通知及び提案書提出依頼  
3月 6日(水) 技術提案書受付締切  
3月14日(木) 審査委員審査(提案書審査・ヒアリング)  
3月22日(金) 審査委員審査結果の通知・公表

#### 4 事務局審査（書類審査）

事務局審査は、担当者等の資格、業務実績等を評価基準に基づき客観的に審査した結果、技術提案書提出意思表示の提出のあった6者のうち5者から技術提案書の提出を求めることとしました。

#### 5 審査委員審査

審査委員審査は、下記の提案課題を踏まえて提出された「業務の実施方針及び担当チーム」及び「提案書」に係る提案者説明及びヒアリングを実施し、審査委員による主観審査及び事務局審査（書類審査）を踏まえた審査委員全員の総合的な合議により最優秀者及び優秀者を特定しました。

##### < 提案課題 >

##### 【課題1】「村民が親しみやすく誰もが利用しやすい庁舎等について」

誰もが親しみやすく利用しやすい庁舎と社会教育施設との複合施設を実現するための建築計画、敷地利用計画等に関する考え方についての提案

##### 【課題2】「防災の拠点となる安心・安全な庁舎等について」

防災の拠点としての建築計画、構造計画、建築設備計画に関する考え方についての提案

##### 【課題3】「経済的で環境にやさしく景観に調和した庁舎等について」

将来に渡って財政負担を軽減するための、建設コスト・管理コストの抑制及び周囲の景観に配慮しながら冬季間の風雪を考慮し、自然エネルギーや効率的な設備の導入に関する考え方についての提案

## 6 総評

本プロポーザルは、令和5年3月に策定された「大蔵村役場庁舎建設基本計画」に基づき、新庁舎の整備設計業務にあたり、創造性、技術性、安全性に優れ、さらには設計を行う過程において、村と一体となって進めていくことができる優れた設計者を選定するため、「公募型プロポーザル方式」により提案を求め、この業務に最も適した整備設計業務の委託候補者を選定するため実施しました。

事務局審査（書類審査）については、担当者等の資格、業務実績等を評価基準に基づき客観的な審査を行いました。審査委員審査については、提出された「業務の実施方針及び担当チーム」及び「提案書」に係る提案者説明及びヒアリングを実施し、審査委員による主観的な審査を行いました。いずれの提案も、基本計画をよく理解した上で、各者の豊富な経験と技術力を結集し、本村の新庁舎整備基本設計・実施設計に熱意を持って取り組む姿勢が感じられるものでした。

最優秀者に選定された「株式会社 本間利雄設計事務所」は、役場機能と公民館機能を高次元で両立させるため明快な配置・平面ゾーニングとすることで、シンプルで村民がわかりやすく使いやすい計画であるとともに実現性があること、また、軒下広場とブックカフェを連携させた交流スペースにより村の賑わいの創出が期待できる提案が高く評価されました。

優秀者に選定された「株式会社 平吹設計事務所」は、役場機能と中央公民館機能の融合という難しいテーマに、独創性にあふれながらも実現性の高い技術提案を行うとともに、敷地全体の効率的な利用や棚田公園の設置など村の賑わいや情緒に配慮する提案などが評価されましたが、最優秀者に書類審査との合計でわずかに及びませんでした。

その他の提案者についても、優劣つけがたい提案が多く、庁舎本体の設計はもちろんですが、敷地の有効活用そして村のシンボルあるいは憩いの場となるよう、村全体の明るい未来を語っていただきました。提案内容の説明とヒアリングを通じて、いよいよ新庁舎建設が現実のものとなってきた意識が高まってきたところです。本プロポーザルに参加され、貴重な時間を費やし、極めて真摯に努力いただきましたことに心から感謝申し上げます。

最後に、最優秀者となった設計業者には、村民や村の意見・要望に柔軟に対応し、持てる技術力を最大限に発揮され、新庁舎整備の基本方針である「①村民に親しまれる庁舎、②経済的でスリムな庁舎、③環境にやさしい景観と調和した庁舎、④防災の拠点となる安全・安心な庁舎、⑤職員が働きやすい庁舎」の建設にご尽力くださることを切に期待します。

令和6年3月22日

大蔵村役場新庁舎整備  
基本設計・実施設計業務公募型プロポーザル審査委員会  
委員長 越後 享